

## 電子申請及びコロナ禍における日常生活の変化についての調査結果

西宮市市政モニターの皆様を対象に 2021 年 7 月に「電子申請」、「コロナ禍における日常生活の変化」について調査を実施し、ご意見をお聞きしました。ご回答して頂きましたモニターの皆様には、厚くお礼申し上げます。

有効回答数	有効回答率
367 件	92.0%

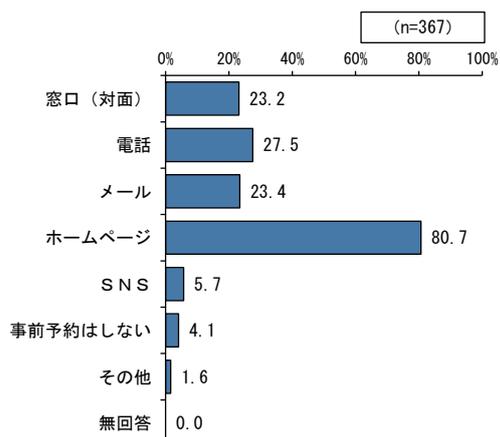
有効回答者の性別（構成比）		
男性	女性	無回答
48.0%	52.0%	0.0%

有効回答者の年代別（構成比）								
10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答
2.5%	8.4%	16.9%	22.3%	22.6%	14.7%	9.5%	3.0%	0.0%

### 電子申請について

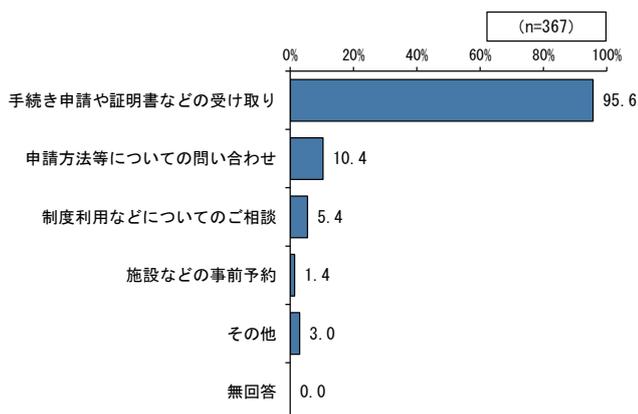
**問** あなたは普段、事前予約（チケットの購入や講演など）をする際、どのような方法で行うことが多いですか。（あてはまるものをすべて選んでください。）

事前予約における手段で最も多いのは、「ホームページ」で 80.7%、次いで「電話」で 27.5%となっています。



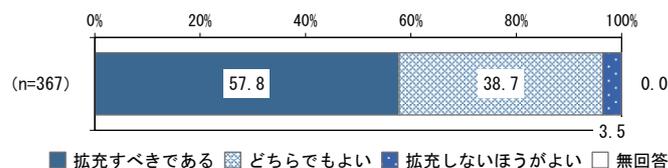
**問** 市役所にはどのようなご用件で、来庁または連絡をされることが多いですか。（あてはまるものをすべて選んでください。）

市役所に来庁または連絡する用件として最も多いのは、「手続き申請や証明書などの受け取り」で 95.6%、次いで「申請方法等についての問い合わせ」で 10.4%となっています。



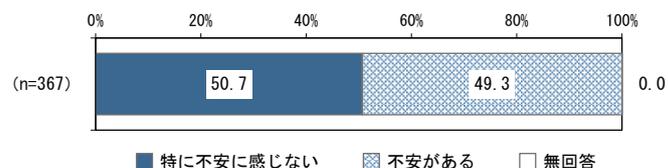
**問** 市では、市役所での手続きを来庁・郵送なしでご自宅のパソコンやスマートフォンなどから行うことができる、「電子申請」を、今年度一部の手続きに導入する予定です。このような仕組みを、今後市役所のさまざまな手続きに拡充すべきと思いますか。

電子申請を、今後市役所のさまざまな手続きに拡充すべきかどうかについて最も多いのは、「拡充すべきである」で 57.8%、次いで「どちらでもよい」で 38.7%となっています。

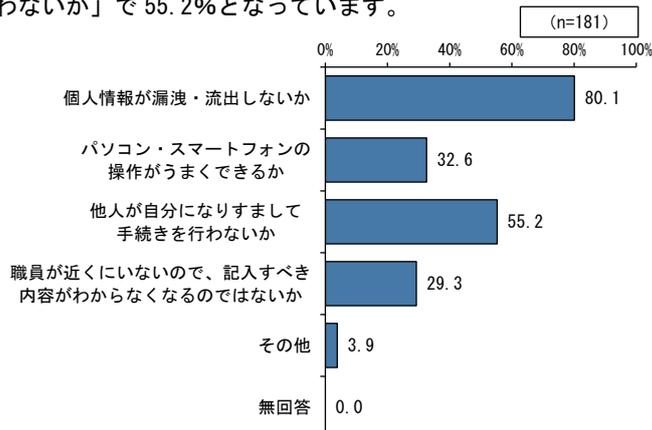


**問** あなたが、仮に電子申請を利用するとして、不安点がありますか。「不安がある」場合、どのようなことが不安ですか。（あてはまるものをすべて選んでください。）

電子申請を利用する時に、不安点があるかどうかについては「特に不安を感じない」で 50.7%、「不安がある」で 49.3%となっています。



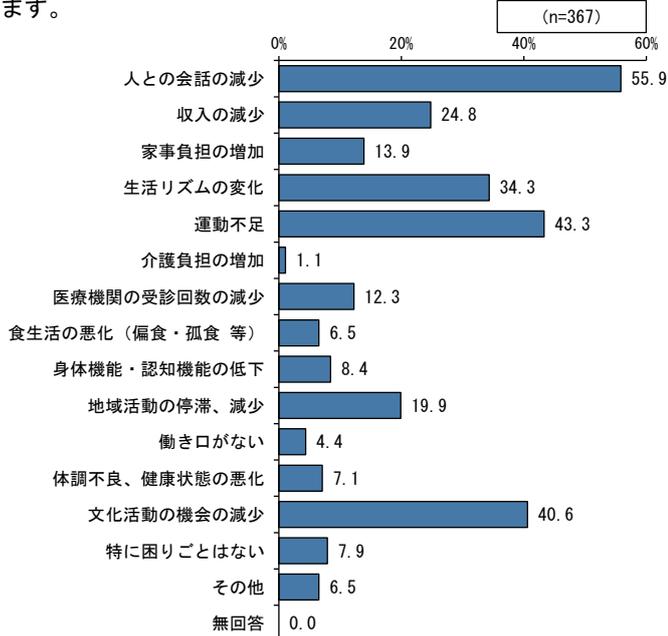
不安なことで最も多いのは、「個人情報が漏洩・流出しないか」で 80.1%、次いで「他人が自分になりすまして手続きを行わないか」で 55.2%となっています。



## コロナ禍における日常生活の変化について

**問** 新型コロナウイルスの感染拡大により生じた、日常生活でのあなた自身の困りごとはありますか。(あてはまるものをすべて選んでください。)

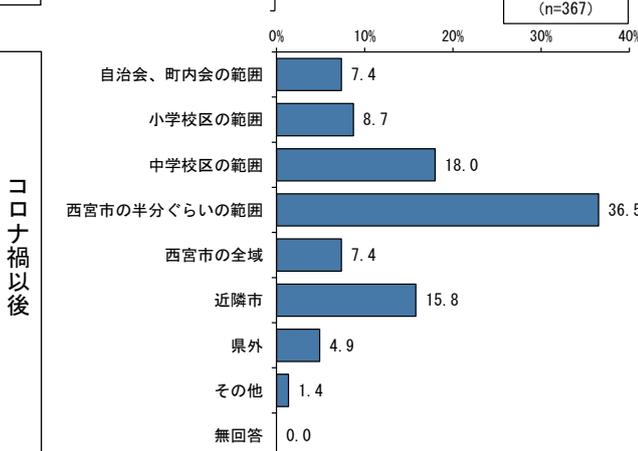
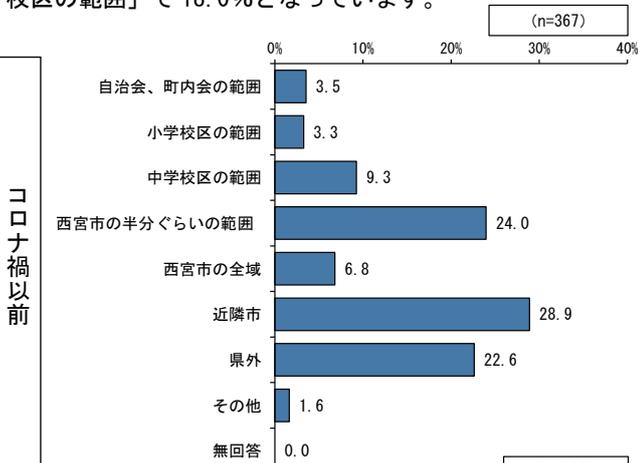
日常生活での困りごとについて最も多いのは、「人との会話の減少」で55.9%、次いで「運動不足」で43.3%となっています。



**問** コロナ禍“以前”と“以後”で、通勤通学を除いて、日常の買い物、活動等で行動する範囲はどれでしたか。

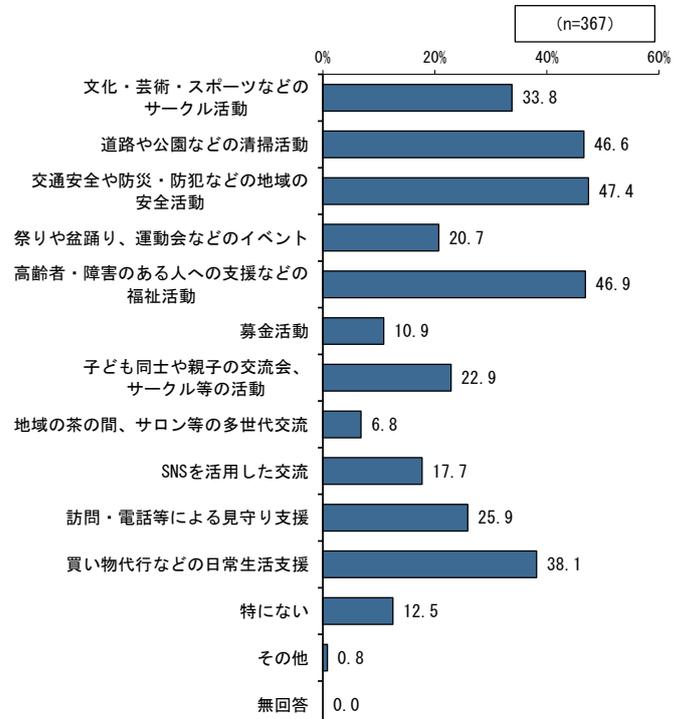
コロナ禍“以前”での日常の行動する範囲について最も多いのは、「近隣市」で28.9%、次いで「西宮市の半分ぐらいの範囲」で24.0%となっています。

コロナ禍“以後”での日常の行動する範囲について最も多いのは、「西宮市の半分ぐらいの範囲」で36.5%、次いで「中学校区の範囲」で18.0%となっています。



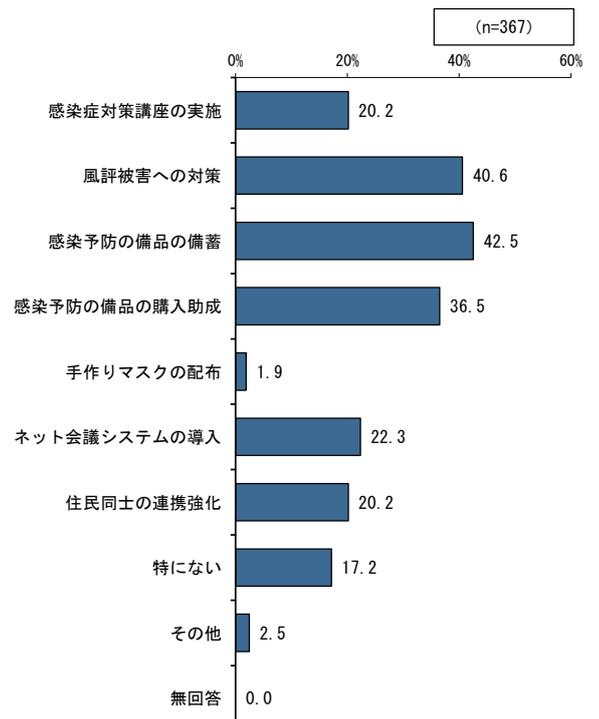
**問** あなたが考える、コロナ禍においても地域で継続すべき取り組みはありますか。(あてはまるものをすべて選んでください。)

コロナ禍においても地域で継続すべき取り組みについて最も多いのは、「交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動」で47.4%、次いで「高齢者・障害のある人への支援などの福祉活動」で46.9%となっています。



**問** あなたが考える、コロナ禍において地域で取り組むべき感染症対策はどういったものですか。(あてはまるものをすべて選んでください。)

コロナ禍において地域で取り組むべき感染症対策として最も多いのは、「感染予防の備品の備蓄」で42.5%、次いで「風評被害への対策」で40.6%となっています。



※各選択肢の構成比(%)は小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。また、「あてはまるものをすべて選んでください」と表記された設問は選択肢の構成比(%)の合計が100%を超える場合があります。